

教科・領域【 国 語 】 科目【 国 語 総 合 】

学科・コース	全 学 科	学 年	第 1 学 年	単位数	4 単 位
--------	-------	-----	---------	-----	-------

1 学習内容と学習到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を身につけ、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深めることを目標にします。

2 使用する主な教材等

(1) 使用教科書、副教材等	教科書「精選 国語総合」(三省堂) 副教材「新訂 文字力問題」(教研研究会) / 電子辞書もしくは国語辞典
(2) 授業で配布するもの	学習プリント

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考 査 範 囲 等
一 学 期	1 随想 「ぐうぜん、うたがう、 読書のススメ」 『待つ』ということ	4	・読書活動、社会の在り方について見つめ直し、自分との関わりについての的確に捉え、考えを深める。	課題考査	1 学期 中間考査
	2 小説 (一) 「羅生門」 「青が消える」	5	・小説を読み味わい、そこに描かれた人間の生き方について考えさせる。		
	3 古文入門 「児のそら寝」 「検非違使忠明」 「阿蘇の史」	6	・古文に親しみ、的確に内容を読み取る能力をつける。 ・古語辞典を適切に使用できるようになる。	基礎力診断テスト	
	4 漢文入門 「漢文の世界へ」 「漢文の構造と訓読の仕方」 「成句・格言を読む」	7	・漢文訓読のきまりを理解させる。 ・格言や故事成語を読んで、ものの見方 ・考え方を広げ、深める。		
	5 評論 (一) 「水の東西」 「言語は色眼鏡である」 「森に起きていること」		・論理の展開に即して内容を的確に読み取り、自分の意見をもつ。		
	6 詩 「旅上」 「サーカス」 「I was born」 「崖」		・詩に親しみ、形式や表現の特色を理解する。		
	7 物語 「竹取物語」 「伊勢物語」		・物語の文章表現の特色について理解する。 ・用言の活用について正しく理解する。		
	8 故事成語 「推敲」 「漁夫之利」 「借虎威」 「蛇足」		・短い文章を読み、漢文の訓読に慣れる。	かわなべ 青の俳句大会	
《課題・提出物等》 1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題					
《1 学期の学習状況の評価方法》 1 中間考査と期末考査の成績、プリントや授業中に作成した作文等の内容、ノートなどの取り組みの内容や、学習活動に取り組む姿勢、態度を総合して 100 点満点で評価します。 2 評価の内訳は、中間考査と期末考査の成績 70 %、プリントや授業中作成した作文等の内容、ノートなどの取り組みの内容や、学習活動に取り組む姿勢・態度が 30 % です。					

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 <small>(特記事項や他教科等との関連等)</small>	考査範囲等	
二 学 期	9 小説（二） 「清兵衛と瓢箪」 「みどりのゆび」	9 10	<ul style="list-style-type: none"> 作品の構成、登場人物の人物像を的確にとらえる。 人間の心理に対する思考を深める。 	課題考査	2学期 中間考査	
	10 評論（二） 「情報と身体」 『『もの』の科学から 『こと』の科学へ』 「コインは円形か」	11 12	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約したりする。 論理構成の仕組みについて正しく理解する。 			
	11 随筆 「徒然草」		<ul style="list-style-type: none"> 作品の時代背景・風習に対する理解を深める。 随筆の文章表現の特色について理解する。 			
	12 漢詩 「春暁」 「静夜思」 「江雪」 「送元二使安西」 「黄鶴樓送孟浩然之広陵」 「涼州詞」 「春望」 「登岳陽楼」 「香炉峰下、新ト山居、 草堂初成、偶題東壁」		<ul style="list-style-type: none"> 作品の時代背景・風習に対する理解を深める。 漢詩の形式や表現について理解する。 			
	13 短歌・俳句 「その子二十——短歌 十六首」 「いくたびも——俳句 十六句」		<ul style="list-style-type: none"> 短歌・俳句に親しみ、それぞれの形式や表現の特色を理解する。 			
	14 小説（三） 「なめとこ山の熊」 「空缶」		<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心理や状況を理解し、人間社会、生と死についての考えを深める。 筆者のものの考え方を読み取り、自分の考えを深める。 			2学期 期末考査
	15 和歌 「万葉集・古今和歌集 ・新古今和歌集」		<ul style="list-style-type: none"> 古典詩歌を繰り返し音読し、一首の韻律や内容を理解する。 			

《課題・提出物等》

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 ノート・授業の中で使用するプリント | 2 授業中に作成した作文等 |
| 3 休日課題 | 4 夏休みの課題 |

《2学期の学習状況の評価方法》

- 1 中間考査と期末考査の成績，プリントや授業中に作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度を総合して100点満点で評価します。
- 2 評価の内訳は，中間考査と期末考査の成績70%，プリントや授業中作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度が30%です。

鹿児島県立隼人工業高等学校

三 学 期	16 評論 (三) 「なぜ私たちは労働するの か」 「命は誰のものなのか」 「創造力のゆくえ」	1 2	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章の構成を的確に読み取る。 論理的な文章を読み、それに対する自分の意見を展開する能力をつける。 	課題考査 基礎力診断テスト	学年末 考査
	17 日記 「土佐日記」	3	<ul style="list-style-type: none"> 作品の時代背景・風習に対する理解を深める。 文章中の和歌の役割について理解する。 		
	18 軍記 「平家物語」		<ul style="list-style-type: none"> 軍記の文章表現の特色を理解し、朗読の仕方を工夫する。 		
	19 史話 「鶏口牛後」 「先従隗始」 「晏子之御」		<ul style="list-style-type: none"> 漢文の句法に対する理解を深める。 長い文章を読み、漢文訓読に馴れる。 		
《課題・提出物等》					
1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題 4 冬休みの課題					
《3学期の学習状況の評価方法》					
1 学年末考査の成績，プリントや授業中に作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度を総合して100点満点で評価します。 2 評価の内訳は，中間考査と期末考査の成績70%，プリントや授業中に作成した作文等の内容・学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度が30%です。					
《年間の学習状況の評価方法》					
皆さんの学習状況は，1学期の成績，2学期の成績及び3学期の成績を総合し，年間の学習成績とします。					

4 評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し，的確に聞き取ったり，話し合ったりして，自分の考えをまとめ，深めている。	相手や目的，意図に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えをまとめ，深めている。	文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり，漢字などについて理解し，知識を身に付けている。